

壬生町新庁舎建設基本構想（案）に対する意見と回答

NO.	意見要旨	関連ページ	意見に対する町の考え方
1	外国人や心身の不自由な利用者等にとって、居心地のよいスペースを設けるべきである。	P6	「町民に親しまれ、利用しやすい庁舎」として「ユニバーサルデザインを優先した職員を含むすべての利用者が使いやすい庁舎」を目指し、ご指摘の点も含め、今後、基本計画において具体的な機能面として検討してまいります。
	民間のカフェ、コンビニ等のフリースペース的な居場所を設けることで、より町民に開かれた庁舎になるのではないかと。	P6	ご指摘の点は、来庁される方が利用しやすい利便機能として、今後、基本計画において具体的に検討してまいります。また、官民協働の視点から、町民活動の支えとなるスペースや「みぶブランド」等による地域振興につながるスペース等も併せて検討してまいります。
2	デマンドタクシーはやめ、ミニバス、ミニワゴンの定時運行、庁内を数ルートに分け停留所を設置し30分～60分ごとに運行させる。	P12	『壬生町庁舎建設委員会』からも付帯意見として「自動車利用困難者においても庁舎へのアクセス性が確保できる交通体系を検討すること」が示されておりますので、いただいたご意見についても今後の交通体系に関する検討の場において十分に検討してまいります。
	庁舎跡地の活用として、学童保育施設の設置と、町立保育園の移動・拡大整備を行う。	P12	『壬生町庁舎建設委員会』からも付帯意見として「庁舎の移転が壬生市街地の衰退を招かないよう、庁舎跡地を活用した活性化策を検討すること」が示されておりますので、今回いただいたご意見は今後の庁舎跡地の活用に関する検討の場において十分に検討してまいります。
	老朽化した保健福祉センターの改修の実施	P6	保健福祉センターの今後のあり方については、「町民に親しまれ、利用しやすい庁舎」という基本的な考え方に基づき、今後の新庁舎の建設に関する議論の中で検討させていただきたいと思っております。

NO.	意見要旨	関連ページ	意見に対する町の考え方
3	<p>壬生町は栃木県のほぼ中央に位置し、新庁舎建設予定地は県道宇都宮栃木線に面するなど道路交通面は非常に有効な場所であり、県内及び近隣県へのハブ機能を十分に生かせる地域である。ただ、鉄道輸送面が弱いように思えるが、平成30年6月18日に発生した大阪北部の地震災害では、鉄道輸送が一時全く機能しなかったところから、道路のアクセスをいくつか確保・整備すればハブ機能の維持は可能と考える。</p> <p>また、ハブ機能としての面から、建設予定地の近くには運送会社があり、有災害時での協力契約の締結が望まれる。また、近くの遊技場の有災害時の駐車場借上げを契約するとよいのではないか。</p> <p>有災害時の初動における医療活動及び諸団体の災害活動には最適な予定地である。また、獨協医科大学病院、消防署にも近く、災害時に最適である。ただ、災害時の警察活動には十分な検討が必要。</p>	P6	<p>「災害に強く、防災の拠点となる庁舎」として「防災・災害復旧拠点施設として、町民に安心感を提供できる庁舎」を目指し、ご指摘の点も含めて今後十分に検討をしてみたい。</p>
	<p>グラウンドのどの位置に建設するのだが、グラウンドの北側に隣接する東西方向の町道に接するように建設する場合は、庁舎による日陰により長期にわたり路面凍結の状態になる恐れがある。弱者が利用する道路でもあり、この対応は十分にしたい。</p>	P6	<p>ご指摘の点は、今後、基本計画及び基本設計の段階で十分に配慮して検討をさせていただきます。</p>
	<p>建物の外観・内装を華美にする必要はない。町民が利用しやすい様な実用本位とすること。また、庁舎内の動線は分かりやすく、動きやすいものとし、高齢者や障害児・者が利用しやすいように、庁舎利用時には動線を短くするよう検討すること。町民の相談や申請に係る関連部署を円形に配置するのが良いのではないか。また、税務相談等のプライベートな時には、カウンター内にパーティションを使用した個別相談場所を設置してはどうか。</p>	P6	<p>基本構想においては、「環境に配慮した効率的・経済的な庁舎」として、建設コストについて十分に検討しつつ、かつ「町民に親しまれ、利用しやすい庁舎」としてユニバーサルデザインを優先した職員を含むすべての利用者が使いやすい庁舎を目指すこととしております。</p> <p>ご指摘の点については、今後、基本計画において具体的な機能面として検討をさせていただきます。</p>
	<p>庁舎内はいわゆる電子タバコを含めて、全ての部署で全面禁煙を強く要望する。同時に敷地内禁煙の実施も強く要望する。敷地内禁煙が困難なら、新庁舎外に受動喫煙が防止できるような小施設設置を認めるが、将来的には撤去を望む。タバコ購入による町への税収より、タバコによるいろいろな癌を含めた健康被害に要する医療費や心身の負担の方が高額である。</p> <p>獨協医科大学と『壬生町・獨協健康大学』を開校している壬生町が、庁舎内の喫煙可では、健康大学と称したものと整合性が取れない。受動喫煙による壬生町職員や来庁者の健康被害を防止するため、全面禁煙とするのは社会的使命である。もし全面禁煙が出来ないなら、健康大学の看板は取り下げべき。</p>	-	<p>喫煙スペースについては、来庁者及び職員の健康の維持増進を第一に考えて、今後の基本計画策定及び基本設計実施の段階で十分に配慮して検討をさせていただきます。</p>
	<p>高齢者・妊婦・乳幼児・児童・障害児・障害者の全てを包括する『地域包括ケアシステムセンター』を早期に発足させ、新庁舎への設置を考慮して下さい。</p>	P6	<p>「町民に親しまれ、利用しやすい庁舎」として「ユニバーサルデザインを優先した職員を含むすべての利用者が使いやすい庁舎」を目指し、ご指摘の点も含め、今後、基本計画において具体的な機能面として検討をさせていただきます。</p>

NO.	意見要旨	関連ページ	意見に対する町の考え方
4	新庁舎建設予定地の地盤に関する調査や情報公開をお願いしたい。	—	新庁舎建設予定地の地盤については、今後の基本設計の実施に併せて調査を予定しております。調査結果については基本設計の中で皆様にお示しすることを考えております。
5	空調の経費を削減するために、建物全館冷暖房とせず、建物の区画を区切った空調設備とする。	P6, P7	「環境に配慮した効率的・経済的な庁舎」として「省エネルギー対策に配慮した庁舎」を目指し、ご指摘の点も含め、今後、基本計画、基本設計において具体的な機能面として検討してまいります。
5	職場内保育所、庁舎に来る人のための託児所、学童保育施設を新庁舎に併設する。 これらの取り組みにより壬生町が子育てを応援する町であることを住民及びマスコミ等に広報することになり、壬生町のイメージが向上し、人口の増加を期待することができると考える。	P6	「町民に親しまれ、利用しやすい庁舎」という基本的な考え方に基づき、いただいたご意見については今後の基本計画の段階において十分に検討してまいります。
6	新庁舎建設は多額の財源が必要になるが、新庁舎に求められるのは十分な機能を持たせることである。そのためにはシンプルな外観と使いやすい機能、能率的な行動ができる空間が必要である。 建築費用については巨額が必要なため、私達住民の負担が増えてくるのではないかと。また、住み慣れた町の整備等について、予算がありません等と断られることも予想されるので、質実剛健の建築物をお願いしたい。	P6, P7	「環境に配慮した効率的・経済的な庁舎」という基本的な考え方に基づき、建設コストを十分に検討しながら進めて行くとともに、効率的なスペース確保などに努めていきます。ご指摘の点も含め、今後、基本計画、基本設計において十分に配慮して検討してまいります。
6	住民サービスと言っても本当に庁舎に必要なのかよく検討が必要。他市町のようなボルダリング、キッズスペースは、後々の維持管理もきちんとできるのか？万一けが人が出た時の扱いはどうなるのか？余分な経費がかさむことにもつながりかねない。このようなことはあまり賛成できない。	P6	「町民に親しまれ、利用しやすい庁舎」という基本的な考え方に基づき、いただいたご意見については今後の基本計画、基本設計において十分に配慮して検討してまいります。
6	今後50年、100年を見据えるのは結構だが、そのために今までやってきた町が衰退することは避けたい。それだけでなく壬生町の住民は現庁舎が同場所に建替えと信じ込んでいる人たちがいるのを見て、この計画が全町民にはっきり伝わっていないことを感じた。本当は自治会等を通じてお知らせをする方が伝わるのではないかと。	P12	『壬生町庁舎建設委員会』からも付帯意見として「庁舎の移転が壬生市街地の衰退を招かないよう、庁舎跡地を活用した活性化策を検討すること」が示されておりますので、今回いただいたご意見は今後の庁舎跡地の活用に関する検討の場において十分に検討してまいります。 また、今後基本計画の策定に際しては住民向けの説明会を地区ごとに開催することを検討しております。
6	新庁舎の規模について、平成30年4月現在の本庁勤務すべての人数を想定されていることについて意義はありませんが、新庁舎ありきで現庁舎の跡地ははっきりしない。壬生支所は壬生の老人達にとって必要不可欠なものである。この点を考慮しながら、あとは色々な計画を立てていただきたい。 付帯意見について、3つともどれも大切なことと思う。ただし、今日にいたるまで庁舎跡地に壬生支所に関する意見が出てこないのは遺憾である。	P12	『壬生町庁舎建設委員会』からも付帯意見として「庁舎の移転が壬生市街地の衰退を招かないよう、庁舎跡地を活用した活性化策を検討すること」が示されておりますので、今回いただいたご意見は今後の庁舎跡地の活用に関する検討の場において十分に検討してまいります。
6	大食堂を作り、職員も町民も利用できるスペースがあったら本当に良いと思う。また、エレベーターは中央奥に作れば、降りてから左右に行きやすいと思う。	P6	ご指摘の点は、来庁される方が利用しやすい利便機能として、今後、基本計画、基本設計において具体的に検討してまいります。